



平成 30 年 3 月 2 日

高知県知事 尾崎 正直 様

高知県公共事業再評価委員会

委員長 那須 清



平成 29 年度高知県公共事業再評価委員会の審議結果について

平成 30 年 2 月 19 日に開催された高知県公共事業再評価委員会において、土木部の関係事業を審議した結果、下記のとおり提言します。

記

○地域高規格道路 一般国道 493 号道路改築事業

当該事業は、南海トラフ地震に備え、県民の生命と財産を守るため、広域的な救助・救援ルートを整備すること等を目的とし、事業継続の効果が高く、費用対効果も 1.15 と十分であることから、事業を「継続」とする。

なお、地元からの要望が強いことを鑑み、早期に事業進捗を図ることと、コスト削減に努力することを意見させていただく。

○仁淀川河川改修事業（日下川改修）

当該事業は、国・高知県・日高村の三者が連携して事業を実施することで家屋の床上浸水被害の解消が図られるなど事業継続の効果が高く、費用対効果も 1.4 と十分であることから、事業を「継続」とする。

なお、地元からの要望が強いことや最近の降雨の変化も鑑み、早期に事業進捗していくよう意見させていただく。

○仁淀川河川改修事業（宇治川（天神ヶ谷川）改修）

当該事業は、国・高知県・いの町の三者が連携して事業を実施することで家屋の床上浸水被害の解消が図られるなど事業継続の効果が高く、費用対効果も 2.0 と十分であることから、事業を「継続」とする。

なお、地元からの要望が強いことや最近の降雨の変化も鑑み、早期に事業進捗していくよう意見させていただく。

○和食ダム建設事業

当該事業を行うことによって治水・利水安全度の確保が図れることから事業継続の効果が高く、また地元住民の要望も非常に強いため、事業を「継続」とする。

なお、地元からの要望が強いことや最近の降雨の変化も鑑み、早期に事業進捗していくよう意見させていただく。

